睦合小学校図書館のご紹介

学校図書館は町立図書館との連携、PTA/地域のボランティアさんに支えられています。

学校間や町立図書館との本の貸し借り

2012年度から町内の学校図書館と町立図書館を繋ぐ、学校間相互貸借システムを導入し、町立図書館・各学校図書館の蔵書を検索・相互貸借ができるようになりました。システム上では、町立図書館・学校内の貸し出し状況も見ることができ、予約した本が後どれくらい待てば、借りられるか子ども達が知ることができます。

睦合小の子ども達からは、他校との交流の中で聞いた本・学級文庫から気になる本・本の最後に紹介されている書名/作者などから、積極的にリクエスト（予約）してきます。システムのおかげで、子ども達の積極的な読書活動や子ども同士の交流に繋がっています。

システムを利用して読んだ本も個別の読書履歴に記録され、卒業するときに【6年間の読書記録】にして渡します。

読書の幅を広げるために

調べ学習で必要な本の補充にも、システムを利用して本を借ります。複数冊用意することで、一人ずつ本を手にして調べることができます。また、町立図書館から毎月 30～35 冊の本を配送してもらい、各教室へ学級文庫として置いています。学校側からの選書希望もありますが、町立図書館側で選書していただいた本は様々なジャンルが入っているので読書の幅が広がります。また他館から借りた本ということで、自然に本を大切にすることも身についています。

この本よみタイカード（予約用紙）をカウンターに置いて、常にリクエストできるようになっています。

この本きたゾウカード（予約の本が届いたお知らせ用紙）

教育支援センター（地域ボランティア）・全教職員・図書館ボランティア・PTA 図書部といろんな方々から読み聞かせや本の紹介をしていただいています。

必読書・読書ビンゴ

6・9・10・2月は必読書・読書ビンゴをしています。1～4年は12冊、5・6年は9冊の本を借りて読みます。そのうち2～3冊は必読書を読みます。子ども一人ずつ必読書が違うので、相互貸借で本を集めてイベントの準備をします。必読書は教科書に載っている作家の本を読むことで関心が広がり、同じ作家の本を、読む子どももいます。

読み聞かせ・おすすめ本は、子どもたちの中でも広がり、同級生、他学年との交流の一つになっています。

図書館インフォメーション

わくわくおはなし会

７月３１日（土）午後１時３０分から、図書館視聴覚室において、図書館ボランティアひよこの会によるおはなし会が開催されました。大型絵本読み聞かせ・手遊び・ペープサート・人形ボードビルなどが行われ、参加した子ども達にとって夏休みの思い出に残る楽しいひとときとなりました。

児童書コーナー

7月30日（金）、南部中学校2年生による職業体験時に、展示本の選定、レイアウト等を体験していただきました。こちらの展示本は、児童書コーナーにおいて紹介させていただきました。

おすすめ本

南部図書館内の奥の展示スペースおよび、雑誌コーナーにおいて、富沢図書館所蔵の新着図書・雑誌・コミック・人気の児童書等を紹介しています。貸出・予約も可能ですので、お気軽にご利用ください。

県内及び近県の新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を受け、８月９日（月）から臨時休館とさせていただいており、ご利用の皆様には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、感染症の拡大防止の観点から何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

図書館の予定

10月

- **乳幼児リトミック教室**
  10月6日（水）
  午前10時30分～11時30分
  講師：佐野貴子先生／長洞まゆ先生

- **乳幼児おはなし会　のんたんのへや**
  10月20日（水）・27日（水）
  午前10時30分～11時30分

※各種催し物は、新型コロナウィルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。

美術館の予定

富士山写真展「うつろひ」

すでにご案内いたしました、本写真展ですが、感染症拡大防止対策による臨時休館に伴い、**開催期間を9月14日(火)～10月3日(日)に変更**させていただくことになりました。

◆午前9時30分～5時まで
◆休館日は月曜
　(9月20日は開館)
　9月21日(火)
　9月24日(金)
◆観覧料：無料

※今後の感染状況によっては、再度開催期間を変更する場合がございます。

（イベント・講座のお問合せ　☎６２－９２９２）　南部図書館　事務室までお願いします。

今月の新刊情報

「九十八歳。戦いやまず日は暮れず」
佐藤愛子著

「戦いすんで日が暮れて」から52年。
いまだ戦いやまず日は暮れず。
「算数バカの冒険」「小さなマスク」「釈然としない話」など、エッセイを編収録。

「陰陽師　水龍ノ巻」
夢枕獏著

安倍晴明と源博雅のコンビが平安の怪異を説き明かす。
中編「蘇莫者」や「秘帖・陰陽師赤死病の仮面」を含む全8編を収録。

「みとりねこ」
有川弘著

猫の浩太は、一家の長男・浩美と生まれたときからずっと一緒。いつも醤油にひたした肉球でいたずらをする。そのわけは。表題作をはじめ猫をめぐる全7編を収録。

「存在しない時間の中で」
山田宗樹著

世界各国の研究者たちが集まる天文数物研究機構に、ある日謎の青年が現れ、ホワイトボード23枚に及ぶ数式を書き残して姿を消した。
その数式の謎とは。

「後列のひと」
清武英利著

最前列ではなく後ろの列の目立たぬところで人や組織を支える人々がいる。戦後復興高度成長、ベトナム戦争。時代や組織に翻弄されつつも良く生きた人々の非凡な歴史を描く。

「星のように離れて雨のように散った 」
島本理生著

幼い頃に失踪した父、書きかけの小説、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」。大学院生の春は、父との記憶を掘り起こすうちに、現在の自分の心の形が浮き彫りになっていく。

「どうかご自愛ください」
ユンホンギュン著

「ヒルは木から落ちてこ ない」
樋口大良著

「農家が教えるタネ採り・タネ交換 」　　農文教編

おすすめ

正しい知識を持って
生活しましょう！

「新型コロナワクチンとウイルス変異株」

五條堀孝著　春秋社

遺伝子学の第一人者が、新型コロナウイルスのワクチンである「メッセンジャーRNAワクチン」の抗ウイルス効果、メカニズムと安全性・有効性などについて解説する。ワクチンや変異株の不安を解消する。

「新型コロナワクチン副作用が出る人、出ない人 」

近藤誠著　小学館

新型コロナワクチンを打つ前に知っておきたい情報が満載。変異株の疑問に答え、ワクチンの必要性や免疫の仕組みを解説。国内外の死亡例を含め新型コロナワクチンの有効性や副作用の実態などを説明する。